

# 第4種漁港 ウトロ漁港

UTORO Fishing Port

平成18年9月8日  
「宇登呂漁港」から「ウトロ漁港」に名称が変更になりました

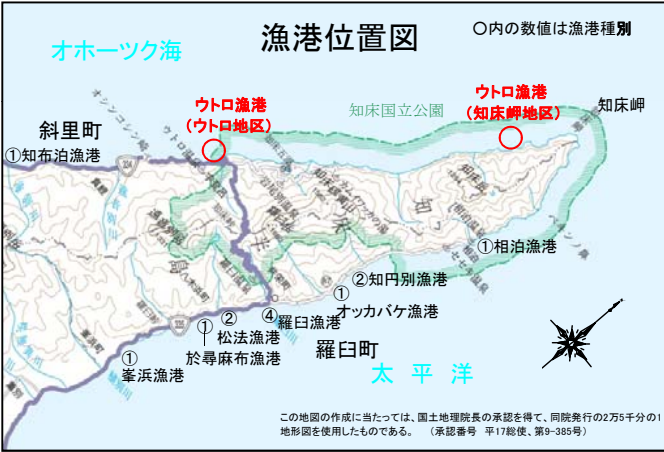


## ウトロ地域マリンビジョン (モデル地域)

～丸ごと感じて!! 海トロの恵み～

- 都市漁村交流拠点漁港
- 衛生管理流通拠点漁港
- 防災減災支援拠点漁港

**ウトロ地区** 斜里郡斜里町ウトロ  
**知床岬地区** 斜里郡斜里町ウトロ知床岬  
 漁港指定日/昭和26年6月29日



## ウトロ漁港の概要

ウトロ漁港は、北海道東部のオホーツク海に面した知床半島に位置する第4種漁港です。知床国立公園のオホーツク海側の玄関口となっており、多くの観光客が訪れます。平成17年には、本漁港が位置する「知床」が国内3番目となる世界自然遺産に登録されました。

ウトロ漁港では定置網漁業を中心とする沿岸漁業が盛んに行われており、特にサケ・マス漁は全国的にも有名です。また、近年では安全で高品質な水産物の提供、ブランド化の推進が求められています。

本漁港は、気象・海象の変化が激しい知床海域の緊急避難や北海道有数の水産基地としての役割を持つほか、地域の再開発、災害時の海上輸送基地としての役割も担っています。また、ウトロ地域は、地域マリンビジョンのモデル地域にも指定されており、地域と一体となった水産物の発展に努めています。



## 《ウトロ漁港の役割》

- 地域水産物の生産流通拠点
- 安全安心な水産物の安定供給基地
- つくり育てる漁業の支援拠点
- 大規模自然災害に備えた地域防災拠点

## ●衛生管理に対応した人工地盤 <ウトロ地区>

現港地区では、漁船の大型化や背後用地不足等から作業効率の低下や漁獲物の鮮度低下が顕著化しています。漁業活動の効率化・安全性の向上、高度な衛生管理による新鮮で高品質な水産物を供給するため、新港地区において新たな漁港空間の整備を進めます。



### 水産物流通阻害

混雑による漁船の滞船

積み込み出荷時の混雑

### 衛生面の課題

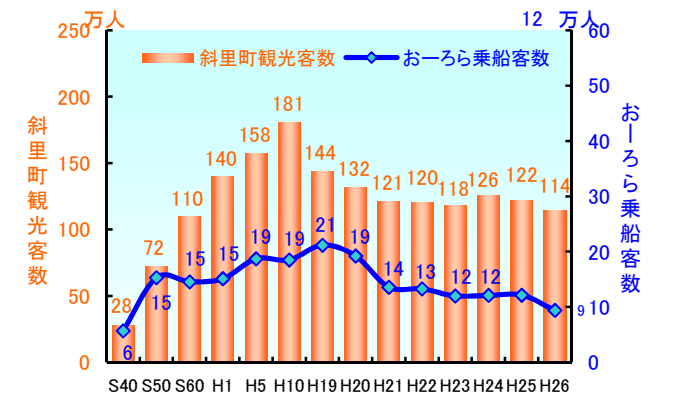
鳥糞等Q水産物への混入(イメージ)

野天での陸揚作業(直射日光)



## ●知床観光との連携<ウトロ地区>

新港地区の『特定目的岸壁』は現港地区を発着している知床観光船をシフトし、道の駅と連携して観光交流の促進を図るとともに、災害時には緊急物資を輸送できる岸壁として整備を進めています。



## ウトロ漁港沿革

西暦	年号	記事
1951	昭和26年	第4種漁港に指定 宇登呂地区着工(東防波堤)
1969	44年	知床岬地区が宇登呂漁港の分区に指定
1980	55年	知床横断道路開通
1991	平成3年	宇登呂地区 ベレケ湾側開港(-3.0m岸壁完成)
1996	8年	知床観光船「おーろら」就航
2003	15年	宇登呂地区 ベレケ湾側用地概成
2006	18年	漁港区域および名称の変更(ウトロ漁港・ウトロ地区)
2007	19年	ウトロ地域マリンビジョン策定(モデル地域)

